

## 事例紹介 1：タイの現場からわかることー国際キャンプでの試みー

ランパーンカラヤニー校  
ロームスィー・ティールット



“Love Care Share :

社会に目を向けよう！今、私たちがすべきことを考えよう！”

### 1. タイの日本語キャンプ

#### 1.1 日本語キャンプの種類

- (1) 学校主催の日本語キャンプ
- (2) 地域教育地区日本語センター校主催の日本語キャンプ
- (3) 国（タイ教育省基礎教育委員会事務局）主催の日本語キャンプ

※タイ国際日本語キャンプ (IJC) は国のキャンプに分類される。

#### 1.2 IJC の経緯

2012年 地域教育地区日本語センター校の委員会会議  
国際キャンプを開催することを決定

2013年 第1回タイ国際日本語キャンプ開催（チェンマイ）  
テーマ：おみやげ  
教育アプローチ：Task Based Learning（TBL）

講師：国際交流基金派遣専門家ほか

※国際キャンプは2年に1回の開催とすることが決定

2014年 Intensive Camp (IC) 開催（タイ人生徒のみを対象とするキャンプ）

2015年 第2回タイ国際キャンプ開催

### 2. タイ国際日本語キャンプの目的

- (1) タイの生徒に、日本語を勉強している外国人生徒との交流の場を設ける
- (2) 外国人生徒にタイのことを知ってもらう
- (3) ASEAN Communities（ASEAN 共同体）という政府の方針
- (4) 21世紀型スキルを身につける

### 3. 第2回タイ国際日本語キャンプ（2015年）

#### 3.1 開催準備

- ・開催地の決定：日本語センター校会議で協議。  
主催校として Satri Phuket School 校が立候補
- ・教育アプローチ：Project-Based Learning（PBL）
- ・企画立案・実施・統括担当（3.2参照）がプロジェクトをデザインし、以下の準備事業を実施。  
そこからのフィードバックをふまえ、作り上げるというプロセスを踏んだ。
  - ① 高校教師が自分のクラスで実施
  - ② 教育省が実施する教師研修で、実施（教師がプロジェクトを体験する）

## 3.2 概要

主催：タイ教育省基礎教育委員会事務局  
国際交流基金バンコク日本文化センター（JFBKK）

主催校：Satri Phuket School（プーケット）

会場：Royal Phuket City Hotel（プーケット）

日程：2015年5月8日～13日

※8日登録日、9日キャンプ開始。

経費：キャンプ期間中の食事、宿泊施設はタイ主催者が現物提供  
プーケットまでの交通費を含むその他の経費は自己負担  
※旅行手続（査証申請、航空券手配を含む）は全て参加者が行う

企画立案・実施・統括：

中尾有岐（国際交流基金バンコク日本文化センター日本語専門家）

プラパー・セーントーンスック（国際交流基金バンコク日本文化センター専任講師）

ドゥアンチャイ・チョンタナーコーン（Patumwan Demonstration School, Bangkok）

ティーンラット・ロームスイ（Lampang Kanlayanee School, Lampang）

生徒の参加条件：高校1年生～3年生

日本語能力試験 N5 相当以上

協調性がある

学校、保護者より キャンプ参加の許可を得ていること

参加人数：8ヶ国 生徒 152名、教師 38名 表1 参加国および参加人数

	生徒	教師
タイ	104	24
インドネシア	13	4
マレーシア	6	2
ベトナム	6	2
中国	4	1
韓国	6	1
オーストラリア	7	1
日本	6	1
合計	152	38

テーマ：“Love Care Share : 社会に目を向けよう！今、私たちがすべきことを考えよう！”

目的：

(1) 生徒

- ・21世紀型スキル（深く考える力・他者と協働する力など）を育成する。
- ・社会にいろいろな人がいることを意識しながら、よりよい共生社会にするため、様々な人と協力しあう。

(2) 教師

- ・キャンプのアイデアを得ることができる。
- ・国境を越えた日本語教師ネットワークを形成することができる。

スケジュール：

	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
じかん 時間	9日(土)	10日(日)	11日(月)	12日(火)	13日(水)	
7:00	あさ 朝ごはん	あさ 朝ごはん	あさ 8:00～朝ごはん	あさ 朝ごはん	あさ 朝ごはん	
8:00	うけつけ 受付	うけつけ 受付	うけつけ 9:00～受付	うけつけ 受付	うけつけ 受付	
8:30	かいかいしき ・開会式 ・オリエンテーション ・アイスブレーキング	8:30 しゅうごう ロビー集合	9:30～ふりかえり たいけん おとしより体験	はっぴょう じゅんび ・発表の準備	はっぴょう ・発表	
10:00	ちゃ お茶	プーケット しないかんこう 市内観光	ちゃ お茶			
10:15	としよ ・お年寄りクイズ ・Pre-task II ①シエア		11:15～ ・クイズ ・ビデオ	はっぴょう じゅんび ・発表の準備	はっぴょう ・発表	
12:00	ひる 昼ごはん		ひる 昼ごはん			
13:00	はっぴょう ・Pre-task II ①発表(1) ・Pre-task II ③シエア としよ こま お年寄りが困ってい ることを考える かんが		はっぴょう じゅんび ・発表の準備	はっぴょう じゅんび ・発表の準備	・ふりかえり へいかいしき ・閉会式	
14:30	ちゃ お茶		ちゃ お茶			14:30 さようなら
14:45	はっぴょうじゅんび ・発表準備 はっぴょう →発表(2) あした れんらく ・明日の連絡		はっぴょう じゅんび ・発表の準備	はっぴょう じゅんび ・発表の準備 ・リハーサル		
16:30	・ふりかえり(国別) ★シートに書く くにべつ	16:45～ ふりかえり(国別) くにべつ	16:45～ ふりかえり(国別) くにべつ			
17:00	きょうし ・教師MTG	きょうし ・教師MTG	きょうし ・教師MTG			
18:00	ばん 晩ごはん	ばん 晩ごはん	パーティー			
19:00	ゲーム	じゅう 自由				
22:00	ね 寝る	ね 寝る	ね 寝る	ね 寝る		

#### 4. 生徒のアンケート結果

項目	満足度				
	4とても	3満足	2あまり	1全然	無回答
I 全体	105人 (71.9%)	41人 (28%)	0	0	1人 (0.6%)
II ①Pre-task のシェア	52人 (35.6%)	79人 (54.1%)	14人 (9.58%)	1人 (0.68%)	1人 (0.68%)
② お年寄りが困っていることを考える	78人 (53.4%)	62人 (42.4%)	6人 (4.1%)	0	1 (0.68%)
③ プークェット町観光でのタスク	87人 (59.6%)	41人 (28%)	18人 (12.3%)	0	1人 (0.68%)
④ おとしより体験	109人 (74.6%)	34人 (23.3%)	3人 (2%)	0	1人 (0.68%)
⑤ 最終発表	99人 (67.8%)	40人 (27.4%)	7人 (4.8%)	0	1人 (0.68%)
III ①日本語でコミュニケーションできたか	十分できた 26人 (18%)	まあできた 83人 (57%)	あまりできなかった 35人 (24%)	全然できなかった 2人 (1.4%)	1人 (0.68%)
②自国や他国の文化や考え方について理解が深まったか	とても 52人 (35.6%)	ある程度 74人 (50.7%)	あまり 20人 (13.7%)	全然 0人	1人 (0.68%)
③ グループ活動で学んだことがあるか	ある 147人 (100%)	ない 0	-	-	-

自由記述：

##### (1) 日本語面

- ・日本語が上達した。
- ・たくさん日本語を使った。
- ・日本語を使う自信がついた。
- ・言いたいことがいっぱいあるが、自分の日本語レベルがまだ低いから、うまく伝わらなくて、悔しかった。もっと日本語が上手になりたい。もっと日本語を勉強したい。

##### (2) 21世紀型スキルの面

- ・グループで活動することによって自分の成長にもつながったと思う。
- ・大人のように責任を持ってグループの作業をしたため、成長した感じがした。
- ・考える力がついた。
- ・異文化理解がより深くできた。
- ・このキャンプを通していろんな経験をすることができたし、今までより自分を成長させることができた。たくさんの人と一緒に作業をやる時、どのように調整していったらいいかわかるようになった。